

2018年度 セグメント別中間決算概要

セグメント別損益の状況①



空港運営事業

(単位：億円)

	2017年度 中間期 [A]	2018年度 中間期 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
営業収益 (外部顧客に対する売上高)	530	557	26	105.0%
空港使用料収入	200	203	3	101.8%
旅客施設使用料収入	194	210	16	108.5%
給油施設使用料収入	78	76	△1	98.4%
その他収入	58	65	7	113.0%
営業利益	54	79	24	145.4%
(営業利益率)	9.7%	13.2%		

- 国際線貨物便、国内線における運休、減便があったものの、アジア方面を中心とした国際線旅客便の増便等に伴い、空港使用料収入及び旅客施設使用料収入が増収となり、貨物便の減便や低燃費化による給油量減少で給油施設使用料収入は減収となったものの、結果として営業収益は増収。
- 店舗工事の増加に伴う外注費の増加、オーバーレイ工事等に伴う修繕・点検維持費の増加により営業費用の増加があったものの、結果として営業利益は増益。

セグメント別損益の状況②



リテール事業

(単位：億円)

	2017年度 中間期 [A]	2018年度 中間期 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
営業収益 (外部顧客に対する売上高)	432	522	90	120.8%
物販・飲食収入	331	409	77	123.3%
構内営業料収入	55	63	8	115.3%
その他収入	45	49	4	109.1%
営業利益	120	153	32	127.4%
(営業利益率)	27.6%	29.1%		

- 国際線旅客数の増加や第1旅客ターミナルビル出国審査後エリア新規店舗や到着時免税店の開業の新店効果及び販売促進策の効果等により、営業収益は増収。
- 売上増に伴う商品仕入原価の増加や新規店舗開業に伴う人件費の増加により営業費用の増加があったものの、結果として営業利益は増益。

セグメント別損益の状況③



施設貸付事業

(単位：億円)

	2017年度 中間期 [A]	2018年度 中間期 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
営業収益 (外部顧客に対する売上高)	153	156	3	102.2%
営業利益	73	76	3	104.9%
(営業利益率)	46.0%	47.2%		

- 貨物上屋の一時使用による建物貸付料等の増収により、営業収益は増収。
- 修繕・点検維持費、減価償却費等の営業費用の減少により、営業利益は増益。



鉄道事業

(単位：億円)

	2017年度 中間期 [A]	2018年度 中間期 [B]	増減 [B] - [A]	% [B] / [A]
営業収益 (外部顧客に対する売上高)	14	14	0	100.1%
営業利益	3	3	0	102.8%
(営業利益率)	23.2%	23.8%		

- ほぼ前年同期並み。

財政状態（中間連結貸借対照表）

NAAグループ中間連結貸借対照表 (2018年9月30日)

※単位は億円未満切捨て

流動資産 723億円

有形固定資産 7,103億円

建物及び構築物 3,658億円
 機械装置及び運搬具 319億円
 工具、器具及び備品 130億円
 土地 2,863億円
 建設仮勘定 127億円
 その他 2億円

無形固定資産
126億円

投資その他 179億円

資産合計 8,132億円

流動負債 1,255億円

社債（1年内） 599億円
 長期借入金（1年内） 262億円
 その他 393億円

固定負債 3,367億円

社債（1年超） 2,790億円
 長期借入金（1年超） 330億円
 その他 247億円

純資産
3,509億円

資本金 1,000億円
 資本剰余金 516億円
 利益剰余金 1,911億円
 その他包括利益 2億円

非支配株主持分 79億円

負債・純資産合計 8,132億円

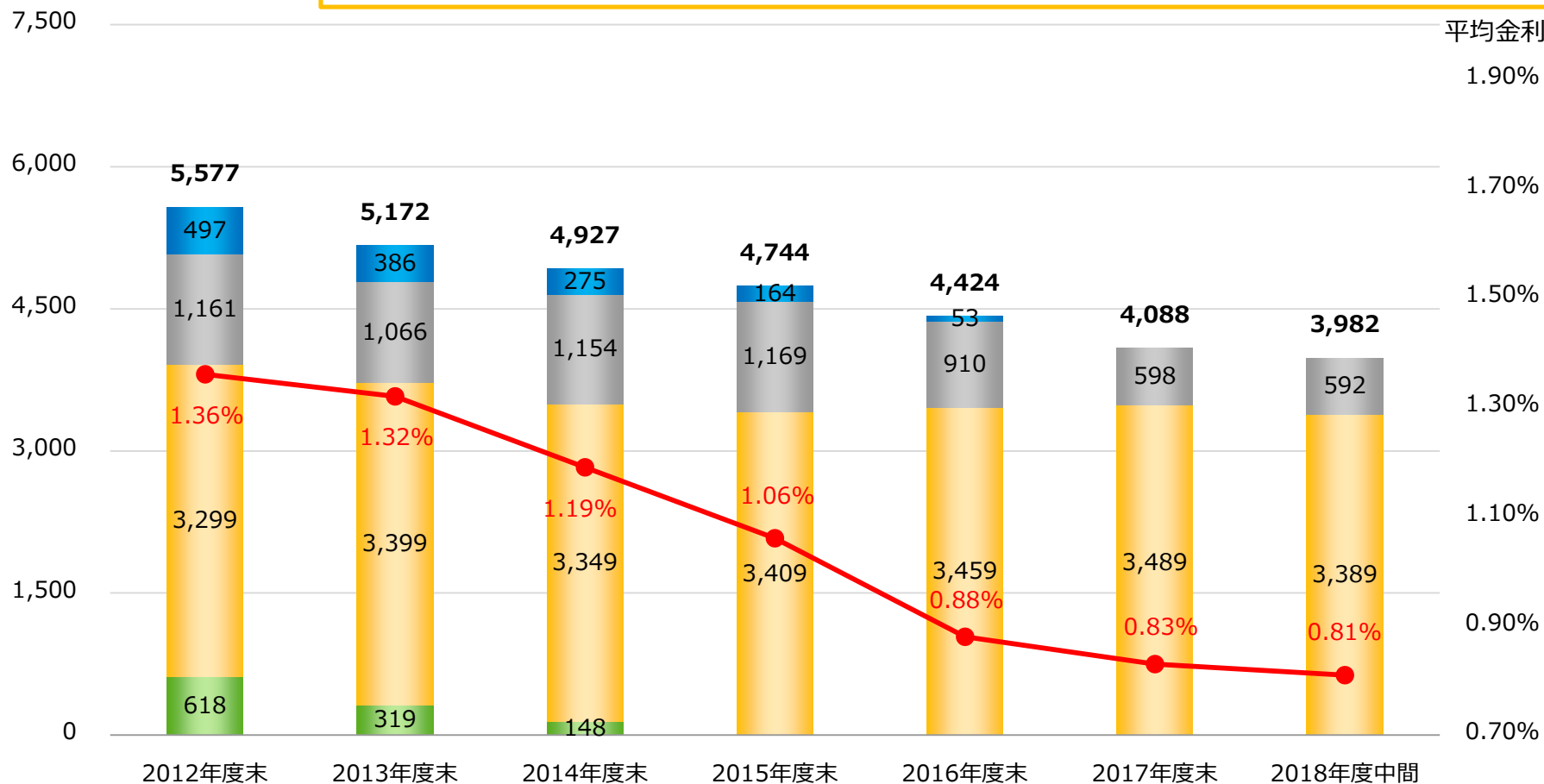
【有利子債務残高】

社債 3,389億円
 長期借入金 592億円
 計 3,982億円

自己資本比率
42.2%

長期債務残高と平均金利の推移（連結）

連結長期債務残高
(単位：億円)



※1 社債は、財投機関債（新東京国際空港債券）を含む。

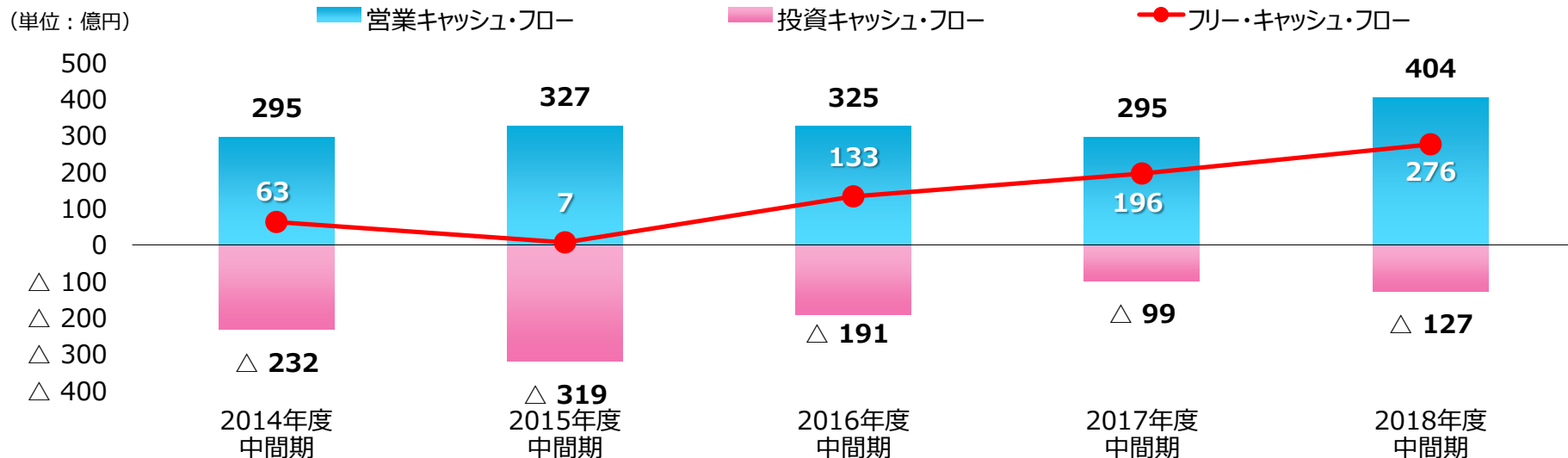
※2 平均金利の算出にあたっては、無利子借入金を除く。

中間連結キャッシュ・フローの概要

(単位：億円)

	2017年度 中間期 [A]	2018年度 中間期 [B]	増減 [B] - [A]
営業キャッシュ・フロー	295	404	108
投資キャッシュ・フロー	△99	△127	△28
フリー・キャッシュ・フロー	196	276	79
財務キャッシュ・フロー	△84	△213	△129
現金及び現金同等物の中間期末残高	430	417	△13

中間連結キャッシュ・フローの推移



今後の更なる機能強化の大規模調達に備え、引き続き財務体質の強化に努める